

2015年3月期 決算

(第40期 2014年4月1日～2015年3月31日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887

1. 2015年3月期 決算の実績

連 結	14年3月期実績		15年3月期				前期比 C-A		修正計画比 C-B	
	実績(A)		修正計画(B)		実績(C)					
売上高	78,939	100.0%	81,260	100.0%	81,104	100.0%	2,164	2.7%	-156	-0.2%
売上原価	26,777	33.9%	27,710	34.1%	27,836	34.3%	1,059	4.0%	126	0.5%
売上総利益	52,162	66.1%	53,549	65.9%	53,267	65.7%	1,104	2.1%	-282	-0.5%
販売管理費	49,815	63.1%	51,269	63.1%	51,121	63.0%	1,306	2.6%	-147	-0.3%
(うち人件費)	26,363	33.4%	27,500	33.8%	27,400	33.8%	1,036	3.9%	-101	-0.4%
営業利益	2,347	3.0%	2,280	2.8%	2,145	2.6%	-202	-8.6%	-135	-5.9%
経常利益	2,352	3.0%	2,310	2.8%	2,194	2.7%	-158	-6.7%	-116	-5.0%
当期純利益	690	0.9%	860	1.1%	645	0.8%	-44	-6.4%	-214	-24.9%

◇既存店売上実績 前年比 102.1%

既存店 前年対比

2015年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
売上高	99.6	104.2	101.7	102.3	103.3	103.5	102.0	99.0	100.5	102.6	105.0	102.1	102.1
入客数	95.6	102.5	99.5	99.9	97.2	96.6	96.3	93.2	94.8	95.9	99.0	94.3	97.0
客単価	104.2	101.7	102.3	102.4	106.3	107.2	105.9	106.3	106	106.9	106.1	108.3	105.3



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2015年3月期 新規出店・改装状況

(1) 業態別出店状況

業態	屋号	前期末	15年3月期 実績		3月末現在の店舗数
			出店	退店	
牛めし	松屋	975	6	17	964
とんかつ	松乃家	48	16	3	61
鮨	すし松 福松	7	0	0	7
その他	セロリの花・他	4	1	1	4
国内合計		1034	23	21	1,036

※海外7店舗は含まず(連結合計では1,043店舗)

○店舗数1,036店
牛めし業態964店舗
とんかつ業態61店舗

○出店は、とんかつ業態「松乃家」
中心に出店。

(2) 地域別出退店状況

	前期末 店舗数	15年3月期 実績		3月末 店舗数	地域別 店舗数シェア
		出店	退店		
北海道・東北圏	39(20)	0	1(1)	38(19)	3.7%
北関東・甲信越圏	59(52)	1(1)	1(0)	59(53)	5.7%
首都圏	649(120)	14(0)	12(1)	651(119)	62.8%
東海・北陸圏	86(75)	0	1(0)	85(75)	8.2%
関西圏	157(62)	6(1)	3(1)	160(62)	15.4%
中国・四国・九州圏	44(29)	2(1)	3(2)	43(28)	4.2%
合計	1,034(358)	23(3)	21(5)	1,036(356)	100.0%

※()内はロードサイド店舗で内数

○不採算店舗閉店の推進、
出店は慎重に進めた。

○大都市圏、ビルイン型に回帰

○改装合計 42店舗
全面:11店舗 一部改装31店舗

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇2015年3月期 決算 収益分析

○原価率 34.3%

主要食材である牛肉の仕入れ単価が高騰したことや為替が円安に推移したことにより、計画比+0.2ポイント(前期比+0.4ポイント)となった。

○販管費比率 63.0%

人件費について、アルバイト・パートの時給上昇や、店舗運営強化を目的とした教育費用計上による人件費増加、プレミアム牛めし導入によるイニシャルコスト計上等あったものの、既存店売上が好調に推移したことによる売上に占める固定費率が改善したこと等もあり、計画比▲0.1ポイント(前期比▲0.1ポイント)となった。

○営業利益は、計画比▲135百万円の2,145百万円(前期比▲202百万円)。

○経常利益は、計画比▲116百万円の2,194百万円(前期比▲158百万円)。

○法人税率の引き下げにより法人税等調整額が130百万円増加したこともあり、当期純利益では計画比▲214百万円の645百万円(前期比▲44百万円)となった。

2. 2016年3月期 業績計画

(単位: 百万円)

連 結	15年3月期実績				16年3月期見込み				通期前期比 C-A		うち上期比 D-B	
	通期(A)		うち上期(B)		通期計画(C)		うち上期計画(D)					
売上高	81,104	100.0%	39,740	100.0%	83,650	100.0%	40,400	100.0%	2,545	3.1%	659	1.7%
売上原価	27,836	34.3%	13,375	33.7%	28,789	34.4%	14,103	34.9%	952	3.4%	727	5.4%
売上総利益	53,267	65.7%	26,364	66.3%	54,860	65.6%	26,296	65.1%	1,592	3.0%	-68	-0.3%
販売管理費	51,121	63.0%	25,751	64.8%	52,560	62.8%	25,946	64.2%	1,438	2.8%	194	0.8%
(うち人件費)	27,400	33.8%	13,602	34.2%	27,977	33.4%	13,843	34.3%	576	2.1%	240	1.8%
営業利益	2,145	2.6%	612	1.5%	2,300	2.7%	350	0.9%	154	7.2%	-262	-42.9%
経常利益	2,194	2.7%	633	1.6%	2,450	2.9%	450	1.1%	255	11.7%	-183	-28.9%
当期純利益	645	0.8%	26	0.1%	850	1.0%	25	0.1%	204	31.6%	-1	-4.8%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2016年3月期 業績計画に関する解説①

既存店売上 101.0%

<店舗関係売上指標 既存店前期比>

	15年3月期 実績	16年3月期 計画		
		上期	下期	通期
売上高	102.1%	101.0%	101.0%	101.0%
入客数	97.0%	94.1%	99.9%	97.0%
客単価	105.3%	107.3%	101.1%	104.2%

原価率 34.4%

○主要原材料価格の動向等を考慮し、通期原価率34.4%
(前期比+0.1ポイント)

【16年3月期 計画内訳】

売上原価率:通期計画34.4% 上期計画:34.9% 下期計画:34.0%

2016年3月期 業績計画に関する解説②

新規出店50店舗

店舗改装48店舗

○出店

16年3月期 計画50店舗（前期23店舗）

うち、牛めし業態10店舗、とんかつ業態40店舗

○店舗改装

16年3月期 計画48店舗（前期42店舗）

うち、全面改装23店 一部改装25店（前期 全面:11店 一部31店）



牛めし業態「松屋」京急久里浜店

とんかつ業態
「松乃家」本厚木店



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2016年3月期 出店計画内訳

(1)16年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	退店	期末予定
牛めし	松屋	3	7	10	8	966
とんかつ	松乃家	13	27	40	2	99
鮨	すし松 福松	0	0	0	0	7
その他	セロリの花・他	0	0	0	0	4
計画合計		16	34	50	10	1,076

(2)16年3月期出店 計画(地域別)

	16年3月期			退店	地域別 店舗数	地域別 店舗数シェア
	上期計画	下期計画	通期計画			
北海道・東北圏	0	0	0	0	38(19)	3.5%
北関東・甲信越圏	0	0	0	1(0)	58(53)	5.4%
首都圏	12(0)	27(0)	39(0)	3(0)	687(119)	63.8%
東海・北陸圏	0	1(1)	1(1)	2(2)	84(74)	7.8%
関西圏	4(0)	6(2)	10(2)	2(0)	168(64)	15.6%
中国・四国・九州圏	0	0	0	2(1)	41(27)	3.8%
合 計	16(0)	34(3)	50(3)	10(3)	1,076(356)	100.0%

(3)16年3月期末 国内総店舗数(予)

15年3月期末 総店舗数	16年3月期			
	出店計画	退店計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
1,036(356)	50(3)	10(3)	1,076(356)	33.1%

※うちFCは7店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外7店舗は含まず

■新規出店 50店舗

内訳

牛めし業態:10店舗

とんかつ業態:40店舗

■新規出店は首都圏・関西圏 ビルイン店舗中心。

■2016年3月末

1,076店舗

■ロードサイド比率 33.1%

(前期末比△1.3ポイント)

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ーズ

◇ 2016年3月期 業績計画に関する解説③

売上高販売管理費率 62.8%

○販管費率については、新規出店数増加等による経費増加等ある一方、売上増加に伴う固定費率部分の低減等見込み、62.8%(前期比▲0.2ポイント)を見込んでいる。

【16年3月期 計画内訳】

売上高販売管理費率:16年3月期通期計画:62.8%(上期計画:64.2% 下期計画:61.5%)

売上高人件費率 :16年3月期通期計画:33.4%(上期計画:34.3% 下期計画:32.7%)

16年3月期 当期純利益見込み 850百万円

○営業利益:2,300百万円(前期比+154百万円)

経常利益:2,450百万円(前期比+255百万円)を見込んでいる。

○特別損失:435百万円(前期比▲176百万円) 内訳:減損損失390百万円(前期比▲90百万円)

○当期純利益:850百万円(前期比+204百万円)を見込んでいる。



松屋 5/7(木)10時スタート



※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ